

6月議会  
一般質問

# 自衛隊に名簿提供やめよ



▲ 質問一番目に立つ日隈市議

日隈市は、2021年から自衛隊大分地方協力本部長の求めに応じ、高校3年生の名簿を渡しています。今年も6月9日、572名分の名簿(平成17年4月2日から

日隈市議は16日の一般質問のトップに立ち、自衛隊に高校3年生の名簿提供を続ける原田市長をたどしました。市長は「自衛隊は大切なパートナー。名簿提供を続ける」と答えました。

## 「自衛隊はパートナー。名簿提供を続けていく」

平成18年4月1日生まれ)をつくり自衛隊に渡しています。

自衛隊大分地方協力本部日田地域事務所は、職員3名が名簿を使ってリーフレットを一軒一軒配っています。市民環境部長は「ホステイキング(配布)を中心に行っているが、家族の方などがいる場合は、話しをしていると聞いている」と、名簿を使った家庭訪問が行われていることを認めました。

長崎県大村市は2020年、住民基本台帳法に提供を認める条文がないのを理由に、名簿を提供し

ていません(西日本新聞5月11日付け記事)。日隈市議は「高校3年生の名簿を自衛隊に提供することは市の方針か」と市長を追及。市長は「自衛隊は、被災地支援など重要な任務を担っている非常に大切なパートナー。名簿の提供は続けていく」と答えました。日隈市議は「国によって攻撃し攻撃される自衛隊へと変わっている。実際に戦争が起きたら戦場の最前線に行かされるのは自衛隊員だ。歴史を逆戻りさせて、自治体を戦争国家づくりの下請け機関にしていいのか」と批判。市長は「極端にかたよった形でとらえていない。下請けをやっている認識はない」と主張しました。

市長候補  
アンケート

# 3人の予定候補が党に回答

質問1の(3) 小中学校の給食費を無料にする。

原田氏	◎ 賛成	棕野氏	◎ 賛成	佐藤氏	× 反対
-----	------	-----	------	-----	------

質問2の(1) 介護保険料を引き下げる。(来年から3年間)

原田氏	△	棕野氏	×	佐藤氏	×
-----	---	-----	---	-----	---

▲ 市長候補アンケートの回答の一部を紹介します。なお、◎賛成となっても、その理由まで見ないとわからないこともあります。

日本共産党西部地区委員会は、市長選立候補予定者の3氏に公開質問を行い、今月10日までに回答をいただきました。質問は全部で10個です。  
原田けいすけ氏、棕野みちこ氏、佐藤いさお氏の回答内容は、「市長選立候補予定者への質問に対する回答」(別紙)をお読みください。上の表は、小中学校の給食費無料化と介護保険料の引き下げについての回答を紹介しています。  
小中学校の給食費無料化の質問に対し、原田氏、棕野氏が賛成となっています。しかし、原田氏の理由を見ると「市独自にはきびしい」とあり、給食費無料の実行は先送りです。

市長選挙の投票日は7月9日です。市長選に立候補を予定している3氏から、日本共産党西部地区委員会に公開質問の回答が届きました(回答は別紙のとおり)。

## 7月9日の市長選挙の参考に使って

# 明るい日田

No.1641  
2023年  
6月22日  
発行者  
日本共産党  
西部地区  
委員会  
日田市中城町  
6-29  
Tel.24-2145

発売中  
350円

この国を

『戦争国家』にして  
いいのか!?! — 志位和夫 —

## 衆院議員・田村貴昭さんの国政報告会

とき 7月15日(土)午後2時

ところ アオーゼホール

入場無料、どなたでも参加できます。

お問い合わせ先 日本共産党西部地区委員会

電話 24-2145

